



# 東日本ユニオンにいがた

http://niigatachihon.yukigesho.com/

申7号 団体交渉を終える

## 安全で安定した冬期輸送実現を

新潟地本は、11月16日、申7号、2022年度冬期の取り組みに関する申し入れの団体交渉を行いました。安全安定輸送を確保し、質の高いサービスの提供を行うことを大前提としつつ、社員が安心して働くことができる冬期体制を目指し交渉を行いました。

### 輸送障害を未然に防ぐ取り組みについて

駅間で発生する吹き溜まりについて、具体的な対策を質しました。支社側は、吹き溜まりは限定的な箇所が発生するものではなく予知ができないため、雪況カメラを使いながら情報収集していくとしました。

雪況カメラを西袋・余目・東酒田を増やしたとする支社側に対し交渉団は、駅間の状況は分からないため現場からの情報収集に努めるよう求めました。除雪により上下線の間

にできる壁が原因で吹き溜まりとなる箇所もあることから、その対策を質すと支社側は、ケースに合わせた雪の壁も除雪する場合もあるとしました。防風柵について新たな対策はあるか質すと、設置位置の工夫をし、西鶴岡駅構内の柵の位置を変えた

としました。昨冬に発生した幕ノ内〜藤島駅間をはじめ、他の線区ではどうかを質すと、米坂線と、越後線の越後曾根駅構内、分水〜粟生津駅

間では昨冬に吹き溜まりの実態がなかったため撤去した他は昨冬と同じであると回答しました。越後線柏崎〜吉田駅間の架線凍結対策を質すと、



柏崎〜南吉田駅間での架線加熱、及び冬期前と冬期間の年2回のトロッコ線塗油を実施予定であると回答しました。他の対策はあるのか質すと、越後南線の始発車両

の架線凍結対策を質すと、柏崎〜南吉田駅間での架線加熱、及び冬期前と冬期間の年2回のトロッコ線塗油を実施予定であると回答しました。

また支社側は、パートナ―会社と指令で意見交換

としました。昨冬期において、翌日の通勤が困難な時に宿泊施設を提供したことがあったことから、会社として対応することの良いかを質すと支社側は、箇所長判断で対応し、休養管理室等や場合によってはホテル手配も行うとしました。

帰宅困難者についてはどうか質すと、帰宅する場合も個別で判断すること

としました。酒田駅構内で制輪子凍結が発生した際の対応について支社側は、限流値増や自然解凍待ちで対応し、状況に応じて新潟車両センターから派遣を行うとの考えを示しました。

その上で、検修社員がいないリスクは承知しているとしながらも、件数は多くないので常駐させる考えはなく、NTSの対応も契約にないので行わない考えだとしていました。

乗務員によるポイント不転対応について支社側は、昨冬期における実績はなく、今冬も試行として継続実施するとしていました。

取得扱い等については昨年と変わったことはあるかを質すと支社側は、変わったことはなく、道具についても実際には使っていないと判断に至らないとしました。

教育について、実設訓練をしている区所や動画だけの区所もあることに対する認識を質すと支社側は、訓練については区所に任せているとの考えを示しました。

支社側は、ポイント不転換対応は冬期に限らず、通常の取り扱いであると安定するとみて、パートナ―会社と協議して判断したと思われるとして、決してパートナ―会社の声を無視したものではないとの認識を示しました。

テンポラリースタッフによる除雪から巡回除雪による対応が増えたことから、駅のホーム除雪について実施後の状況について認識を質しました。

支社側は、契約に基づいて始発まで2両確保、その後編成両数分確保を履行しているとした上で、優先順位は作業指示によると

長岡営業統括センターになったの課題を問うと、営業統括センターで実施する部分もあるが、プロック間の応援の可能性もあり、総体で円滑にできる体制との評価を示しました。

長岡営業統括センターになったの課題を問うと、営業統括センターで実施する部分もあるが、プロック間の応援の可能性もあり、総体で円滑にできる体制との評価を示しました。

長岡営業統括センターになったの課題を問うと、営業統括センターで実施する部分もあるが、プロック間の応援の可能性もあり、総体で円滑にできる体制との評価を示しました。

長岡営業統括センターになったの課題を問うと、営業統括センターで実施する部分もあるが、プロック間の応援の可能性もあり、総体で円滑にできる体制との評価を示しました。

乗務員によるポイント不転対応について支社側は、昨冬期における実績はなく、今冬も試行として継続実施するとしていました。

取得扱い等については昨年と変わったことはあるかを質すと支社側は、変わったことはなく、道具についても実際には使っていないと判断に至らないとしました。

教育について、実設訓練をしている区所や動画だけの区所もあることに対する認識を質すと支社側は、訓練については区所に任せているとの考えを示しました。

支社側は、ポイント不転換対応は冬期に限らず、通常の取り扱いであると安定するとみて、パートナ―会社と協議して判断したと思われるとして、決してパートナ―会社の声を無視したものではないとの認識を示しました。

テンポラリースタッフによる除雪から巡回除雪による対応が増えたことから、駅のホーム除雪について実施後の状況について認識を質しました。

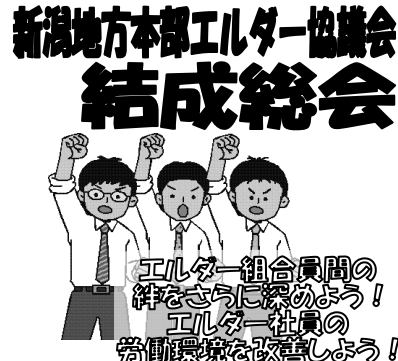
支社側は、契約に基づいて始発まで2両確保、その後編成両数分確保を履行しているとした上で、優先順位は作業指示によると

長岡営業統括センターになったの課題を問うと、営業統括センターで実施する部分もあるが、プロック間の応援の可能性もあり、総体で円滑にできる体制との評価を示しました。

長岡営業統括センターになったの課題を問うと、営業統括センターで実施する部分もあるが、プロック間の応援の可能性もあり、総体で円滑にできる体制との評価を示しました。

長岡営業統括センターになったの課題を問うと、営業統括センターで実施する部分もあるが、プロック間の応援の可能性もあり、総体で円滑にできる体制との評価を示しました。

長岡営業統括センターになったの課題を問うと、営業統括センターで実施する部分もあるが、プロック間の応援の可能性もあり、総体で円滑にできる体制との評価を示しました。



新潟地方本部エルダー協議会 結成総会  
エルダー組合員間の絆をさらに深めよう！  
エルダー社員の労働環境を改善しよう！  
とき: 2022年12月4日(日) 14時30分より  
ところ: 新潟市 万代市民会館